

TAKEHARA ROTARY CLUB ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710 WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報



会 長 木村 安伸
 会長エレクト夜船 正昭
 副 会 長 久藤 孝仁
 幹 事 堀越 賢二
 副 幹 事 佐々木秀明
 会 計 宮本 和彦
 S A A 市川 重雄

副SAA 菅 義尚
 直前会長 荒谷 隆文
 管理運営 本庄 純夫
 会員組織 大成 義彦
 奉 仕 吉本きよ子
 広 報 三好 静子
 R財米山 藤中 保

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのために
なるかどうか

<事務局> 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第一おおぎビル102号
 TEL 0846-22-7570 FAX 0846-22-7651 Email:rc-take@estate.ocn.ne.jp
 URL:http://www5.ocn.ne.jp/~rc-take/
 <例会場> 〒725-0021竹原市竹原町3591-1 大広苑 TEL 0846-22-2970
 <例会日> 毎週木曜日12:30~13:30 発行:クラブ広報委員会

本日のプログラム 5月29日

創立50周年について

次週のプログラム 6月5日

誕生祝・各会員各記念日祝
 誕生月該当者会員卓話

【2014年5月22日 第2431回例会記録】

□ソング:それこそロータリー

スマイルボックス

□事業所創立…堀越

□特別スマイル

- ・食品製造者としての「食品の安心、安全」の国内規格ISO-22000を昨年度取得し、更に今年度「食品の安心、安全」の国際規格FSSC-22000を追加取得致しました。(佐藤守幸)
- ・瑞宝双光章を授与いたしました。有難うございました。(中川康子)
- ・5月20日広島全日空ホテルに於いて長男正孝家族のみでささやかな結婚式をあげました。親の責任が果たせました。(大森 寛)
- ・地区研修・協議会8名の出席有難うございました。無事終わりました。(夜船正昭)

クライングボックス

- ・体調不良で地区研修・協議会を欠席しました。ごめんなさい。(朝比奈勝也)

幹事報告

幹事 堀越 賢二

- ・5月29日新旧理事役員委員長会議を開催します。
- ・5月29日の例会会場は2階飛鳥の間です。

会長の時間

会長 木村 安伸

皆さん今日は。昨日は、24節気の1つの「小満」でした。小満とは、秋に蒔いた麦は色づき始め、春に咲いた花が実をつけて、また、柔らかな若葉は力強く天に向かい、天地に生気がみなぎる頃というそうです。

当クラブは、本日から9月末までクールビズを実施します。これから暑さが日増しに強くなりますので、お互いに体調管理を十分に行いましょう。さて、去る17日(土)広島市で開催されたクラブ研修・協議会に夜船次年度会長、佐々木次年度幹事を含む9名が出席され、ご苦労様でした。本日は、この後その報告をして頂きますので、宜しくお願い致します。

次に、広島安佐RCからDVD「語り継ぐ～高校生による被爆者証言取材プロジェクト～」の贈呈を受けました。これは、2012-13年度のRIテーマ「奉仕を通じて平和を」の具体的な活動として、広島市内4つの高校放送部の協力を得て、被爆者の証言を取材した各校の作品を一本化したものです。この「語り継ぐ」は、昨年5月広島市で開かれた「ロータリー世界平和フォーラム」でロビー上映したところ、来場した国内外のロータリアンから大きな反響を受けたので、全国の高校約2,500校に配布し、更に、第2710地区のロータリークラブの皆様にもぜひご覧いただきたいとの要望です。そこで、クラブ研修・協議会の報告が早く終わった場合、広島国泰寺高校の作品(10分)を上映致します。本日は、これで終わります。

委員会報告

□次年度幹事 佐々木 秀明

本日、『竹原ロータリークラブ細則一部変更(案)』について皆様に配布させて頂きました。本文を読み上げます。「竹原ロータリークラブ細則第6条第2節に「会費は月額17,000円とし」とあるを、「会費は月額18,000円とし」と改正する。」「この細則は、平成26年5月 日に改正し、平成26年7月1日から施行する。」

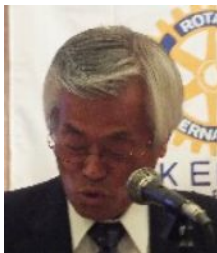
これにつきまして細則第16条により次週5月29日の例会に於いて臨時総会を開催して決議を諮りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

なお、クラブ細則第16条によれば、細則改正案は臨時総会の10日前までに皆様のお手許に郵送することになっていますが、本日の資料配布をもって事前郵送の手続きにかえさせて頂きますので、ご了承願います。

□50周年実行委員会 委員長 本庄 純夫
例会終了後、50周年実行委員会を開催します。

地区研修・協議会報告

次年度会長 夜船 正昭
5月17日(土)国際ロータリー第2710地区2014-15年度地区研修・協議会が広島国際会議場に於いて総勢1800余名の次年度役員メンバーが集結し盛会に開催



されました。

当クラブからは、佐々木幹事、久藤副会長、大森、市川、宮本、三好、本庄会員に参加をして頂きました。

早朝より大変お疲れ様でした。心より感謝申し上げます。

13時の開会、点鐘に始まり、金子克也ガバナーエレクトの挨拶、RIテーマ(原文)『LIGHT UP ROTARY』、(日本語訳)『ロータリーに輝きを』の説明、その中でも金子ガバナー信条、及び運営方針と目標について強調されていました。

①ガバナー信条

「奉仕を学び、ロータリーを楽しもう！」

②重点運営方針

- ①職業奉仕の学習と実践
- ②会員の増強(各クラブ純増1名以上)
- ③積極的な奉仕活動
- ④学び楽しむ地区大会
- ⑤東日本被災地への継続支援
- ⑥楽しいロータリーライフ

(ロータリーデーへの参加・協力)

14時30分より、各分科会に分かれ、研修会が開催されました。会長幹事部門では2700地区パストガバナー広畑富雄氏による基調講演が開催されました。テーマは「ロータリーの原点、特に職業奉仕について」。

ロータリーの心の原点、基本に返ろうのもと、今ロータリーは転換期であることを強く訴えていま

した。それは会員の減少、出席率の低下を危惧してのことです。ロータリーの魅力を再発見し、基本に返ることから、再生へ、そしてservesの心を大切にしたいという言葉が印象的でした。

職業奉仕の基本はserves(他の者の為になる行為)の心であるという話に感銘を受けました。大変ためになる講演でした。

広畑富雄氏の著書『ロータリーの心と原点』を全クラブでまとめて注文いたしますので、ご希望の方は申し込みをお願いします

クラブ管理運営部門は次年度会長エレクト久藤会員、広報部門は次年度広報委員長宮本会員、会員組織部門は次年度会員増強委員長市川会員、奉仕プロジェクト部門(職業・社会・国際)は次年度幹事佐々木会員、ロータリー財団部門は次年度ロータリー財団米山委員長大森会員、米山記念奨学部部門は次年度米山委員長本庄会員よりそれぞれ報告が行われました。



※5月29日(木)午後6時30分より
シーサイドホテルに於いて
新旧理事役員委員長会議を開催します。

《出席報告》

会員数35名	出席26名	メイク4名
欠席3名	免除2名	出席率91.43%